

(京都市プレスリリース)



平成 30 年 1 月 22 日  
京都市総合企画局  
市長公室広報担当  
電話 075(222)3094

## 動画「平成 KIZOKU2」第二弾動画公開のお知らせ

累計 100 万再生！最も権威ある広告賞「ACC ファイナリスト」, 「2017 MADE IN OSAKA CM AWARDS(テレビ CM 部門)最優秀賞」受賞の人気シリーズ最新作

## 京都市の魅力顔を面白塗りの“KIZOKU”たちがダンスで表現

## 「平成 KIZOKU2」第 2 弾動画公開

京都市は、1 月 19 日（金）より、市政 PR 動画「平成 KIZOKU2」の第二弾動画 4 本を公開します。

京都の魅力をエキセントリックなダンスと音楽で紹介するという全く新しい取り組みとして注目を集めた「平成 KIZOKU」。シリーズ累計再生数 **100 万回以上**、メディア掲載多数と大反響を頂いた本シリーズですが、2017 年の「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」において、**「ACC ファイナリスト」受賞**、「2017 MADE IN OSAKA CM AWARDS」においても、**テレビ CM 部門で最優秀賞を受賞**するなど、更に勢いを増しています。

2018 年度版「平成 KIZOKU」も、京都市の魅力とメッセージを、京都市に住んでいる人にも住んでいない人にも余すことなく存分に伝えます。



- 「平成 KIZOKU2」特設サイト URL : <http://www.heisei-kizoku.jp/>
- 「卒業写真」篇 YoutubeURL : <https://youtu.be/yfNTqRylyUw>
- 「激走 KIZOKU」篇 YoutubeURL : <https://youtu.be/JMDcDBuO4bk>
- 「見守り KIZOKU」篇 YoutubeURL : <https://youtu.be/UjIJFb0P0kU>
- 「彼へのプレゼント」篇 YoutubeURL : <https://youtu.be/M7VTZZqgd94>

## ■「平成 KIZOKU2」第二弾動画詳細

### ■「卒業写真」篇

Youtube URL : <https://youtu.be/yfNTqRylyUw>



今年（平成 30 年）は明治元年から 150 年の節目の年。子供たちが大勢集合した、明治時代の実際の小学校の卒業写真のどアップから動画は始まります。カメラが引いていくと、子供たちの中にはなんと麻主麻呂の姿が。日本初の小学校は京都市民が作った旨を、独特のメロディに乗せて歌い上げます。最後には写真の全体図が映し出され、目を凝らすと、麻呂八華、納言八華、秘路式部の 3 人も混じっています。

<参考：京都市の取組>

京都市では、1年間を通して多彩な明治 150 年関連事業を展開。明治期に先人たちが都市衰退の危機を克服した軌跡をみんなで見つめ直し、今と未来に活かしていきます。

・関連 URL みんなでつくる明治 150 年 京都のキセキ : <https://meiji150.kyoto/>

### ■「激走 KIZOKU」篇

Youtube URL : <https://youtu.be/JMDcDBuO4bk>



無表情で補助輪付自転車を漕ぐ平成 KIZOKU の 4 人。その激走ぶりにマラソンをしている通行人も思わず振り返ってしまいます。平成 30 年 4 月 1 日から自転車保険が義務化される告知が入り、動画は終了します。

<参考：京都市の取組>

平成 30 年 4 月 1 日から自転車保険の加入を義務化します。今回は「京都」で自転車に乗る人すべての方が対象。年齢を問わず、また府外から自転車で乗り入れる方も加入が必要です。自転車事故は他人事ではありません。万が一のため、必ず加入してください。

・関連 URL 京都サイクルサイト : <https://kyoto-bicycle.com/insurance>

## ■「見守り KIZOKU」篇

Youtube URL : <https://youtu.be/UjIJFb0P0KU>



子どもとの日常的な関わりから子どもも大人も成長する、それが「はぐくみ」活動。この動画は小学生たちの元気な行進から始まります。通学路の途中で『京都はぐくみ憲章』の旗を持った麻主麻呂、麻呂八華が登場します。子供たちの安全を守る為、エキセントリックなダンスと共に、通学路で子供たちを誘導する平成 KIZOKU の 2 人。子供たちは元気に手を上げて道路を横断します。

<参考：京都市の取組>

「地域の子どもは地域で育てる」という思いの元、子どもを心豊かに育む事は全ての大人の使命として受け継がれている京都。「京都はぐくみ憲章」は子ども達の笑顔の為に6つの行動理念を掲げ、平成19年2月5日に制定されました。

・関連 URL 京都はぐくみ憲章 : <http://hagukumi2525.kyoto.jp/>

京都市子育てアプリ「京都はぐくみアプリ」 : <http://www.kyoto-kosodate.jp/app>

## ■「彼へのプレゼント」篇

Youtube URL : <https://youtu.be/M7VTZZqgd94>



街のイルミネーションが煌々中、大事そうにプレゼントを抱えながら走る秘路式部。どうやらデートの待ち合わせのようです。待ち合わせ場所へと急ぐあまり、通行人にぶつかりながらも、キョロキョロと人を探す秘路式部。すると、木の陰から軽やかなダンスと共に、大好きな麻呂八華が登場します。彼を見つけ、満面の笑みを見せる秘路式部。袋から“京扇子”のプレゼントを取り出し、「大切な人だからほんまもんあげたい。喜んでくれるかな…。」と乙女心満載の気持ちを表しながら動画は終了します。

<参考：京都市の取組>

伝統産業製品専門のオンラインショップ「京もの専門店『みやび』」を運営。伝統の技から作られた機能美と現代のくらしになじむデザイン、そして思ったより手の届きやすい商品を紹介しています。また、海外展開を目指す京都の企業の販路開拓も支援しています。

・関連 URL 京もの専門店「みやび」: <https://www.rakuten.ne.jp/gold/kyoutodentousangyou/>

## ■平成 KIZOKU2 キャラクター紹介



### 【麻主麻呂（ましゅまる）：TRIQSTAR・だーよし】

平成 KIZOKU のリーダー。メンバー唯一の既婚者。  
奥さんに「あんた！いつまでも平安気分やったらあかんで！平成なんやから働かな！」と言われるが、本人はまったく意に介さない。  
平成 KIZOKU の活動に全てを捧げている。  
バリピであり、スイーツ大好き。BBQ のときは、焼きマシュマロがかかせない。  
座右の銘は、「和をもって貴しとなす」。



### 【麻呂八華（まろやか）：TRIQSTAR・つとむ a.k.a RIHITO】

平成 KIZOKU いちのイケメン。三度のメシより、女の子が好き。  
一度に八人の女性を好きになることも。自分が八人いればなあと常に嘆いている。  
名前とは裏腹に激情家で、キレやすいのが、たまにキズ。  
偏食でカルシウムが足りてない。  
でもその分、人情に熱く、自治会活動に積極的に参加している。



### 【納言八華（なごやか）：Bambi Naka】

麻呂八華の妹。兄と同じく、名前とは裏腹に喜怒哀楽の激しいエキセントリックギャル。  
桃色の長髪でいつも男を挑発し、彼氏に困ったことは一度もない。  
カラオケにハマっていて、十八番は「NAGO・ん…色っぽい」。  
目と目で通じ合えるらしい。  
実は、平成 KIZOKU いちの博識で、とくに歴史に詳しい歴女でもある。



### 【秘路式部（ひろしきぶ）：えりなっち】

納言八華の幼馴染で大親友。  
幼い頃から麻呂八華に恋心を抱き、今でも暇さえあれば猛アタックしている。  
料理が得意で、月イチ開催している麻呂たちとのホームパでは、得意料理のピロシキを振舞っている。いつも明るく、おしゃべりが大好きな平成 KIZOKU の新・ムードメーカー。  
将来の夢は、八男八女のビッグマミー。

## ■「平成 KIZOKU」シリーズ動画について

### <動画再生数は100万回突破！最も権威あるCM賞を受賞>



2016年に誕生した「平成 KIZOKU」シリーズ動画。世界的に活躍するダンスチーム・TRIQSTAR 扮する白塗りの貴族、「平成 KIZOKU」が、インパクトのあるダンスと音楽で、市の主要施策や事業、京都の魅力を伝えてきました。しかし2017年9月にメンバーの1人である麻俱呂が、長年の夢だったマグロ漁師になるために脱退。途方に暮れ、困り果てる麻主麻呂と麻呂八華でしたが、そんなピンチを、時空を越えた風の便りで聞きつけ、平安から2人のレディ納言八華、秘路式部がやってきました。新しいメンバーを迎え、幕を開けた平成 KIZOKU 第2章。この京都市の市政PR動画は大きな話題を呼び、シリーズトータルのインターネット動画の視聴回数は約**100万回**を記録しています（平成30年1月17日時点）。

そんな「平成 KIZOKU」シリーズ動画がなんと、2017年9月に最も権威あるCM賞「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」で「ACCファイナリスト」を受賞しました。応募作品の総数は2,641本。効果性や独創性、倫理性などの基準から選出され、「ファイナリスト」以上での自治体CMの入賞は、京都市と宮崎県小林市のみの受賞となりました。また、2017年11月には、大阪におけるCMの活性化に寄与する目的で制定され、優秀な作品を制作されたスタッフの方々に贈られる賞である「2017 MADE IN OSAKA CM AWARDS」においても、**テレビCM部門で最優秀賞を受賞**するなど、更に勢いを増しています。

### <企画背景>

世界的な観光都市・京都。シーズン問わず、数多くの人々が訪れています。その一方で、京都市のさらなる発展のために、多くの若い世代が京都で暮らし、住み続けてもらうこと、市政情報を知ってもらうことが、ひとつの課題となっています。そこで京都市民をはじめ、世界中の人々に、京都市で暮らすことの楽しさや住みやすさ、最新の市政情報を映像で発信。京都ならではの企画で、それでいて、今までの京都のイメージを覆す新しい表現で、その魅力を伝えるという新しい試みです。

### <公開メディア >

・「平成 KIZOKU2」特設サイト URL : <http://www.heisei-kizoku.jp/>  
(きょうと動画情報館でも公開 URL : <https://www.youtube.com/user/CityOfKyoto>)

・テレビ (KBS 京都) ※第2期の作品は、民放でも放映予定。

・映画館 (TOHO シネマズ二条, T・ジョイ京都, MOVIX 京都)

※参考：ラジオに関して

現在、9月～3月の期間、KBS 京都(ラジオ)・αステーションにてラジオCMを放送中です。

また、KBS 京都では、毎週月・水・金曜日午後1時枠にて時報のCMを流しています。